

報告事項 ア

令和3年度鳥取県公立学校教員採用候補者特別選考試験について

令和3年度鳥取県公立学校教員採用候補者特別選考試験について、別紙のとおり報告します。

令和2年11月18日

鳥取県教育委員会教育長 山本仁志

(別紙)

令和3年度鳥取県公立学校教員採用候補者特別選考試験について

令和2年11月18日
教育人材開発課

1 実施が必要な試験区分・採用予定数等

試験区分	教科(分野)	採用予定数
高等学校教諭	工業(機械)、水産(海洋)	2名程度

2 特別選考試験の内容等について

(1) 考え方

- ・コロナ禍の雇用情勢(離職者、人員整理、将来不安を有する者の出現等)に人材確保の活路を見出し、受験負担軽減を図った上で、企業等で当該教科(分野)の専門性を活かした職種に従事していた社会人(教員免許の有無は問わない)をターゲットに特化した形で実施(特別選考試験として実施)

(2) 受験資格等

	共通	
受験資格	共通	○学校教育法第9条及び地方公務員法第16条の欠格条項に該当しない者 ○昭和36年4月2日以降に出生した者 ※上記2つともに該当する者 ※教員免許状の有無に関わらず受験可能。
	工業(機械)	○高等専門学校卒業又は短期大学士、学士、修士、博士の学位を授与された者で、工業(機械)に関連する民間企業、官公庁(教育関係機関は除く。)等(以下、「民間企業等」という。)で、以下の①又は②の期間、工業(機械)に関連する務経験を有する者 ①平成18年4月1日以降、民間企業等に正職員として7年(令和3年3月31日現在)以上勤務 ②平成18年4月1日以降、民間企業等に正職員として5年(令和3年3月31日現在)以上勤務し、且つ令和2年2月以降、新型コロナウイルスの影響等による雇用主の都合により、雇用を打ち切られた又は離職を余儀なくされた者
	水産(海洋)	○高等学校卒業程度で、3級海技士(航海・機関)以上の資格を有する者(令和3年3月31日までに取得見込みの者を含む)、高等専門学校卒業又は学士、修士、博士の学位を授与された者で、水産(海洋)に関連する民間企業等で、以下の①又は②の期間、水産(海洋)に関連する実務経験を有する者 ①平成18年4月1日以降、民間企業等に正職員として7年(令和3年3月31日現在)以上勤務 ②平成18年4月1日以降、民間企業等に正職員として5年(令和3年3月31日現在)以上勤務し、且つ令和2年2月以降、新型コロナウイルスの影響等による雇用主の都合により、雇用を打ち切られた又は離職を余儀なくされた者 ※3級海技士(航海・機関)の海技免許状を有し、且つ船舶に関し実務経験が5年以上の場合、「商船」の教員免許状を申請できる可能性があります。

※障がいのある者等の配慮が必要な者が受験する場合には、申出により一定の配慮を行う。

(3) 試験項目等

試験項目	時間	配点	試験内容等
専門試験(筆記試験)	50分	100点	工業(機械):「機械設計(基礎的な製図を含む)」、「機械工作」から出題 水産(海洋):「水産海洋基礎」、「航海・計器」から出題
口頭試問	20分	40点	専門性に関する口頭試問に加え、勤務していた民間企業等における業務内容に関する質疑等
個人面接	30分	180点	面接官による個人面接

(4) その他

- ・教員免許状所有者に対する加点制度(10点)
◎教員免許状所有者が合格した場合、採用前に更新講習を受講・修了し確認を受ける必要あり。(eラーニング講習等活用)
◎教員免許状非所有者が合格した場合、教育職員検定を実施して特別免許状を授与した後に採用
- ・志願は電子申請のみ。

3 スケジュール

- ・実施要項交付・募集開始 令和2年11月18日(水)～12月4日(金)
- ・受験票交付 12月10日(金)以降
- ・試験日 12月19日(土)
- ・合格発表 令和3年1月15日(金)(予定)



令和3年度

鳥取県公立学校教員採用候補者特別選考試験実施要項 鳥取県教育委員会

新型コロナウイルス感染症拡大防止及び自然災害等により、やむを得ず試験日程、試験項目及び試験会場等を変更する場合は、鳥取県教育委員会のホームページ等により周知します。

鳥取県公立学校教員として求める教師像

- 児童生徒に対する深い理解と教育的愛情のある教師
- 教科等に関する専門的な知識・技能と実践的な指導力を持つ教師
- 課題解決に向けた柔軟な発想と対応能力を持つ教師
- 組織の構成員としての自覚と協調性のある教師
- 社会人としての豊かな教養、優れた人権意識を持つ教師

1 実施目的

令和3年度鳥取県公立学校教員の特別選考による採用の選考資料とするため。

2 試験区分及び採用予定数等

試験区分	採用予定数	教科（分野）
高等学校教諭	2人程度	工業（機械）、水産（海洋）

3 受験資格・提出物等

受験資格	共通	○学校教育法第9条及び地方公務員法第16条の欠格条項に該当しない者 ○昭和36年4月2日以降に出生した者 ※上記2つとも該当する者 ※教員免許状の有無に関わらず受験可能。（教員免許状を保有していない方は、名簿登載後に特別免許状授与に係る検定の申請手続きが必要です。詳細は、名簿登載後に連絡します。）
	工業（機械）	○高等専門学校卒業又は短期大学士、学士、修士、博士の学位を授与された者で、工業（機械）に関連する民間企業、官公庁（教育関係機関は除く。）等（以下、「民間企業等」という。）で、以下の①又は②の期間、工業（機械）に関連する実務経験を有する者 ①平成18年4月1日以降、民間企業等に正職員として7年（令和3年3月31日現在）以上勤務 ②平成18年4月1日以降、民間企業等に正職員として5年（令和3年3月31日現在）以上勤務し、且つ令和2年2月以降、新型コロナウイルスの影響等による雇用主の都合により、雇用を打ち切られた又は離職を余儀なくされた者
	水産（海洋）	○高等学校卒業程度で、3級海技士（航海・機関）以上の資格を有する者（令和3年3月31日までに取得見込みの者を含む）、高等専門学校卒業又は学士、修士、博士の学位を授与された者で、水産（海洋）に関連する民間企業等で、以下の①又は②の期間、水産（海洋）に関連する実務経験を有する者 ①平成18年4月1日以降、民間企業等に正職員として7年（令和3年3月31日現在）以上勤務 ②平成18年4月1日以降、民間企業等に正職員として5年（令和3年3月31日現在）以上勤務し、且つ令和2年2月以降、新型コロナウイルスの影響等による雇用主の都合により、雇用を打ち切られた又は離職を余儀なくされた者 ※3級海技士（航海・機関）の海技免状を有し、且つ船舶に関し実務経験が5年以上の場合、「商船」の教員免許状を申請できる可能性があります。
出願時提出物 (電子申請)		○志願書（顔写真付き） ○教員免許状の写し（加点希望者のみ） ○離職申立書（工業（機械）、水産（海洋）ともに、上記②に該当する者のみ）
試験当日提出物		○角形2号（24cm×33.2cm）（結果通知用封筒） ※郵便番号、送付先住所、宛名（「～様」と記すこと。）を明記し、140円分の切手を貼るとともに、両面テープ等で封止できるようにしてください。

※提出された書類等は、受験資格を満たさなかった場合又は出願期間外に提出された場合の返却を除いて、いかなる理由があっても返却しません。

※試験実施に際し、障がい等により何らかの配慮が必要な方は、志願書の「障がいがある等に係る必要な配慮事項」欄に記入すること。

4 選考試験について

受付期間	令和2年1月18日(水) 10時から令和2年12月4日(金) 17時まで ※電子申請のみの受付です。
試験期日及び会場	令和2年12月19日(土) 鳥取県庁第二庁舎(鳥取市東町一丁目271番地) ※集合時間・場所等については、別途受験票作成依頼メール送付時に連絡します。
試験結果発表日	令和3年1月15日(金) (予定)
試験当日携行品	【共通】筆記用具、受験票 【工業(機械)] 関数電卓(ポケットコンピュータは不可) 【水産(海洋)] デバイダー、三角定規

5 選考方法

(1) 試験項目、配点、評価の観点等

試験項目	時間	配点	試験内容等	評価の観点
専門試験 (筆記試験)	50分	100点	工業(機械) 「機械設計(基礎的な製図を含む)」、 「機械工作」から出題 水産(海洋) 「水産海洋基礎」、「航海・計器」 から出題	
口頭試問	20分	40点	○専門性に関する口頭試問 ○勤務していた民間企業等における業務内容に関する質疑等	①教科等に関する専門性 ②実践的指導力 ③適切な対応力 ④豊かな教養
個人面接	30分	180点	面接官による個人面接	①学校教育への意欲 ②生徒理解・教育的愛情 ③生徒指導力 ④組織の一員としての自覚 ⑤人権感覚・バランス感覚

(2) 教員免許状保有者に対する加点制度

出願時点で、受験する試験区分、教科(分野)に関する教員免許状を保有している者(旧免許状未更新及び失効中の者を含む)については、専門試験(筆記試験)の得点に10点を加点します。電子申請による志願書作成時に加点の申請をしてください。

【現在教員免許状を保有している方への留意点】

平成21年度から、「教員免許更新制」が導入され、教員免許状に10年間の有効期間が付されました。この制度により、教育職員は、「更新講習」を受講し、有効な教員免許状を保有する必要があります。今回の試験の結果、名簿登載となる方で、教員免許状を保有しており、且つ有効期間が終了している場合は、個人で早急に免許状更新講習を受講し、勤務地または住所地の教育委員会へ免許更新の申請をする必要があります。

(3) 選考について

ア 実施する試験項目のすべてを受験した場合に限り選考の対象とし、各試験項目に関する試験結果により総合的に判定します。

イ 受験しなければならない試験項目を欠席した場合は、以降の試験項目は受験できません。また、その場合試験結果は通知しません。

ウ 最初の試験項目の開始後5分を超えた遅刻者については、原則として受験を認めません。

6 採用候補者名簿への登載等

(1) 選考試験により選考された教員採用候補者は、令和3年度鳥取県公立学校教員採用候補者名簿に登載します。

(2) 名簿登載については、令和3年1月15日(金) (予定) にA・B登載者のそれぞれの受験番号を鳥取県教育委員会のホームページに掲載するとともに、同日以降に結果を通知します。

A登載者：令和3年度本県公立学校の教員として正式に採用
B登載者：欠員の状況によっては教員として正式に採用

7 出願手続等

(1) 出願方法及び期間

- ・出願は、インターネットによる電子申請で行います。
- ・出願期間は、令和2年11月18日（水）10時から令和2年12月4日（金）17時までとします。
※令和2年12月4日（金）17時以降の申し込みはできません。

(2) 電子申請による出願手続き

※注意事項

- ・受付期間内に正常に申込みが完了したものに限り受け付けます。
- ・受験票作成にはプリンタが必要です。
- ・使用する機器や環境によっては、一部対応できない場合があります。
- ・予期せぬ機器停止や通信障害などによるトラブルについての責任は一切負いませんので、予め御了承ください。

【申込手順】

◆電子申請で出願手続きをする前に

- 「pref-tottori@s-kantan.com」からのメールを受信できるように設定してください。
なお、携帯電話（スマートフォンを除く）からの申込みはできません。
- 電子申請では以下のものが必要になるため、準備してください。
 - ・証明写真のデータ（jpg, jpeg, png 形式のみ）
 - ・教員免許状の写し等のデータ（加点を申請する者（写真データ、PDFデータ等））
 - ・志願書【第3面】（職歴欄において13行目以降も記入する者）
 - ・離職等申立書（受験資格②に該当する者）
※「志願書【第3面】」及び「離職等申立書」は鳥取県教育委員会HPや電子申請画面からダウンロードすることもできます。



◆受験申込

- 鳥取県の電子申請サービスのトップページ（<https://s-kantan.com/pref-tottori-u/>）にアクセスしてください。
- 手続き一覧から「令和3年度鳥取県公立学校教員採用候補者特別選考試験」を選択してください。
 - ・既に鳥取県電子申請サービスへ利用者登録をしている者は、取得済の利用者IDとパスワードでログインし、申請情報の入力画面に移ってください。
 - ・利用者登録をしないで申し込む者は、**必ず連絡がつくメールアドレス**を登録してください。メールアドレスの確認手続後、申請情報の入力画面に移ってください。
- 申込情報を、画面上の注意事項に従って入力してください。



◆申込の完了

- 申込の入力が完了すると「**申込完了通知メール**」が登録したアドレスに送信されます。「**申込完了通知メール**」に記載されている**整理番号**と**パスワード**は受験票作成の際に必要なため、**必ず保管**してください。
- 鳥取県教育委員会で申込を順次確認し、審査が終了した場合、「**審査完了通知メール**」が登録したアドレスに送信されます。
- 申込に不備があった場合、申込内容の修正を求める「**修正依頼メール**」が送信されます。このメールが届いた際、**3日以内に修正してください**。修正されなかった場合、申込は受け付けることができません。
- 「**審査完了通知メール**」及び「**修正依頼メール**」が**令和2年12月8日（火）**までに届かない場合は、鳥取県教育委員会事務局教育人材開発課まで問い合わせてください。



◆受験票の作成

- 令和2年12月10日（木）**頃に、「**受験票作成依頼メール**」が登録したアドレスに送付されます。
- 「**受験票作成依頼メール**」が届いたら、鳥取県電子申請サービスのトップページにアクセスし、画面上部の「**申込内容照会**」をクリックし、「**申込完了通知メール**」に記載されている**整理番号**と**パスワード**を入力してください。
- 「**受験票**」をダウンロードし印刷してください。印刷した受験票に**顔写真を添付**し、切り取り線に沿って切り取り、**試験当日に持参**してください。

8 その他

- (1) 出願後に改姓や連絡先等の記載事項に変更があった場合は、教育人材開発課へ連絡し、必ず文書で届け出てください。
- (2) 受験資格として、「3級海技士（航海・機関）以上の資格を有する者」として志願した者は、名簿登載時に資格の確認ができるもの（免許状の写し等）を提出してください。
※資格が確認できない場合、名簿登載を取り消します。
- (3) 令和2年4月1日現在における給与は、例えば短大卒業後7年間民間企業に勤務された場合、約250,000円になります。このほか諸手当があります。（採用までに給与改定があった場合はそれによります。）

(4) 選考試験についての問い合わせ先

〒680-8570 鳥取市東町1丁目271番地 鳥取県教育委員会事務局教育人材開発課
(電話 0857-26-7513)

(5) 鳥取県公立学校教員採用候補者選考試験に関するホームページ等

特別選考試験に関する情報を、教育人材開発課ホームページ、鳥取県教育委員会公式YouTube、又は公式Twitterにてお知らせします。

【教育人材開発課ホームページ（教員採用試験関係）】

【鳥取県教育委員会公式Twitter】

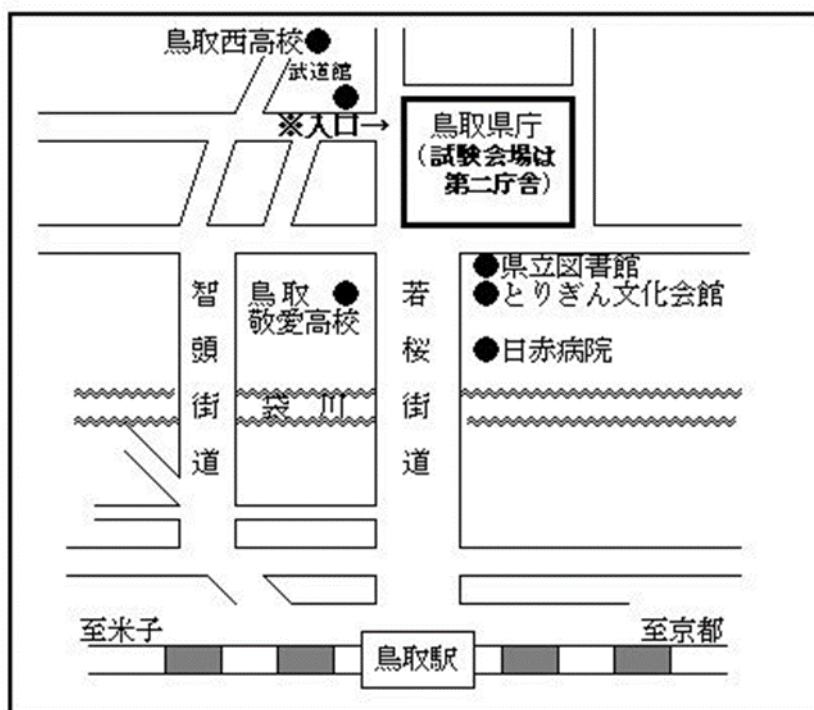


【鳥取県教育委員会公式YouTubeチャンネル】



- (6) 新型コロナウイルス感染症拡大予防の観点から、試験当日はマスクを着用する等、最大限感染拡大防止に努めてください。

【試験会場】



〈アクセス〉

- バス路線：（JR鳥取駅バスターミナルから）県庁・日赤前バス停下車 徒歩5分
- 徒歩：JR鳥取駅から若桜街道徒歩20分